

【-新規- 提出書類確認リスト】東海大学以外の機関が研究代表機関となる場合

代表機関が変更申請で本学を追加する場合でも、本学においては初めての申請となる場合には、新規申請書類を提出してください。

※ 研究代表機関が指定した委員会（審査をされた委員会）の審査能力が不十分と機関の長（医学部長・病院長）が判断した場合には、本学のみ個別審査をお願いすることがあります

※ 研究代表機関で承認された研究でも、指針に適合していないなどそのまま本学での研究の実施が困難と判断された研究では、

研究代表機関との研究内容の変更の相談、本学のみ研究内容の変更などを行っていただいたうえで、研究実施の許可を判断する場合があります

上にありますように、他の機関の倫理審査委員会で承認された研究であっても、本学でそのままでは許可されない場合もありますのでご注意ください。

チェック欄	様式名	ファイルタイプ	留意事項
1	他機関倫理委員会への審査依頼について（許可願い）	Excel10	押印が必要な書類です。事前に申請済みの場合には、写しをご提出ください。
2	利益相反自己申告書受付書（写）	欄外参照	自己申告書は1号館5階の利益相反管理室へご提出ください
3	臨床研究実施許可申請書	Excel11	押印が必要な書類です
4	申請用チェックリスト	Excel11	研究の内容に応じて、各関係部署と研究の実施に必要な調整を行ってください
5	研究者一覧	Excel11	本学の研究者リスト（ICRWebの受講歴の記入をお願いします） 研究代表機関で作成されたリストもあれば添付してください
6	審査結果通知書	主機関	少なくともいずれかで、本学が一括審査の対象機関であることが確認できる必要があります。 （単に共同研究機関としての記載のみでは一括審査対象であることは確認できませんので、いずれかの書類に必ず「一括審査対象機関」のような記載がされている必要があります。）
7	研究計画書	主機関	
8	研究機関リスト	主機関	
9	同意説明文・同意書・同意撤回書など	主機関・本学	研究代表機関のマスタ版に加えて、マスタ版を東海大学で使用する版に修正したものを作成してください。（特に担当者名や連絡先などの記載をご確認ください）
10	情報公開文書	主機関・本学	
11	試料・情報の提供に関する申請及び記録（SI様式1及び様式3）	Word	必要に応じて作成ください
12	その他	主機関	上記以外で研究代表機関より提供された書類があればご提出ください

※ 太字の様式は申請時に必ず必要な書類となります

※ 様式は<https://irb-med-tokai.com/document/>よりダウンロードください

※ 利益相反自己申告に関わる書類はhttps://www5.tsc.u-tokai.ac.jp/pubhome/ikenkyu/03youshiki/29furiwake_coi/furiwake_coi_2024.htmからダウンロードしてください。